



ユメがカタチになりました! vol:1  
**ドリホー**  
 DREAM HOME

**ユメのスタートラインに立ちました。  
 これからが私たちのユメの本番です!**



まるでアメリカの片田舎にある様なステキなカントリー風の佇まいの家。  
 春の訪れを少し感じる時節、久山風月原にお住まいの三浦様邸にお邪魔しました。  
 まず飛び込んで来たのは、真新しい木の香りとやさしい笑顔。そして二匹のネコの「ジジ&トラ」。「この家に越してきて、一番嬉しいのはネコ達だと思いますヨ」とおっしゃる通り、自由に家



中を歩きまわったかと思えば、ストーブ前の特等席に二匹で寄り添ってゴロゴロしている姿を見ると、こちらまで和んでしまいました。

「結婚した当初は、子供が小学校に入学するまでには家を建てたいね〜と、漠然としか考えてなかったんだけど、偶然テレビで久山風月原を、そしてWEBでキットハウスを知りました。土地も建物も気に入ってしまい勢いづいて、家を建てることになったんです。」とご主人の俊二さん。

キットハウスの家づくりの醍醐味はなんといっても「参加型」。外壁のペンキ塗りや内壁の珪藻土塗りをご家族でされた感想は「お義父さんと、ゆっくり話せたのがホントに良かったです。」と奥様の康江さん。なるほど、一つの仕事を一緒にすることで、新しい絆が生まれたんですね。家に対する思い入れは、誰にも負けませんよ!



と笑顔でお答えいただきました。  
 康江さんが炒れてくださったコーヒーはとても美味しく、お話を伺うと実は調理師免許をお持ち



ちで、キッチンには並々ならぬこだわりを持ちっしやいました。

キッチンからはリビング、玄関まで一望でき家族の様子が分かること、明るく大きな窓があること。お母さんが活き活きしている家はステキですね。



愛情あふれるお家で、ニコニコと、そしてスクスク成長しているはなちゃん。それをやさしい眼差しで見守っているお二人プラス二匹のネコ。まさに幸甚全快!といった印象でした。

家を作っていくなかで俊二さんが思ったことは、施主の意見も大事だけれど、メーカー側は、そのまま形にするのではなく、専門家としての意見をキチンと主張して欲しい。

その意見交換の中からさらに納得のいくものが生まれるんだということ。

今回の家づくりの過程では、材料も一切妥協せず、結果としてキットハウスに頼んでよかったとお言葉を頂きました!ありがとうございます。本当にうれしいです。お客様に満足して頂けるように今後とも努力いたします。

三浦様、これからもよろしくお願ひ致します。



【取材ご協力】  
 三浦様ご一家  
 【取材地】  
 アイランド  
 久山風月原  
 【設計・施工】  
 アイランドグループ  
 (株)キットハウス